

2012～2013 年度 **中部部報** 第2報

**中部部長主題 「前へ！声を掛け合い！」**

時の経つのは早いもので2012～2013の任期もう半ばを過ぎてしまいました。昨年の西日本区大会で、部長バッジを引き継いでもう半年以上たってしまったとは思えない位です。上半期の主だった事業を振り返って事業報告としたいと思います。

中部部長 名古屋南山クラブ 荒川文門

**I. 部長行動 (7月～1月)**

**7月～8月**

就任直後の二ヶ月は南山クラブと共に中部部会開催の準備に明けくれました。部会準備と、参加依頼のための各クラブへの部長訪問で費やされました。中部部会を8月26日名鉄ニューグランドホテルで開催し、西日本区の役員諸氏を含め130名の方々に参加して頂き成功裡に終わりました。記念講演として、東海大学の近藤真由氏に音楽療法についてご講演頂きました。フェローシップアワーではヴァイオリンデュオを楽しみながら楽しい一時を過ごしました。中部部会の前日は、びわ湖部会に部長としての初めての公式訪問として他部会に参加させて頂き素晴らしい部会を見せて頂き中部部会の成功を願った次第でした。

また、クラブ訪問として、南山クラブの部長キャビネットと共に、在名5クラブと四日市クラブを訪問しました。19日の四日市クラブではSTEPでケニアに研修に出かける大西君に川本交流主査と激励をしました。どのクラブも新しい年度に入り、充実した例会でした。

7月末金沢クラブのメンバーの山谷ワイズが神様に召されました。

**9月**

9月に入りあちこちの部会に参加させていただきました。8日に六甲部会、翌9日に京都部会に参加しました。どちらも音楽中心の楽しい例会でした。六甲部会では、声がかかる位大きな声で歌いました、京都部会では、目下ブレイク中の嘉門達夫さんの話と歌に大笑いさせていただきました。15日には、中西部会に参加し、東日本大震災の復興のお話を伺いました。29日には西中国部会で広島へ伺い、広島お好み焼を楽しみました。翌日台風接近のため、鉄道が遅れ帰るのに少々苦勞しましたが、楽しい経験でした。クラブ訪問としては、11日名古屋グランパスクラブのユースコンボケーションの報告会に参加しました。今年のユースコンボケーションは、西日本区でも参加者が多く若い人たちの交わりの成果が期待されました。グランパスクラブ推薦の坂倉君もすっかり若い人たちの交わりに感動し、大きな成果を得て帰ってきました。13日には南山クラブ主催の名古屋YMCAの夏休み中



のリーダーの諸活動への感謝会に参加しました。YMCAの活動はリーダーで持っている部分が多く、リーダー諸君をサポートすることは、ワイズの働きの大きな力だと思います。

## 10月

10月はクラブ訪問の月でした。6日に金沢犀川クラブを訪問しました。日本海を望む松任海浜公園でBBQを楽しみ、素晴らしい天気と風景に忙しさを忘れのんびりとした一日を過ごしました。11日は津クラブへ。メンバー数はやや寂しい数ですが、クラブ例会運営は素晴らしく参考になることも多い例会でした。卓話講師の薦田ワイズのカメラに対する心意気を感じました。12日は南山クラブの例会、18日、19日と金沢クラブを訪問しました。金沢クラブはさすが歴史のあるクラブ、例会運営には歴史を感じましたし、卓話の「おもてなし学」もとても興味深い話でした。メネットの皆様の出席を多く例会後の会もまた楽しいものでした。

クラブ訪問出席以外では、5日に名古屋市郊外日進市の南山教会で行われた東日本大震災で被害を受けられこの近郊に避難されている方々を招いての「ふるさと交流会」に出席しました。この会は、谷川西日本区事務局長が中心となり名古屋YMCA、ワイズメンズクラブ、地元のNPO等が協力し合って開催するもので、秋晴れの一日、日頃の苦しさを忘れ楽しんで頂けたものと思います。20、21日は南山YMCAのプログラム支援で農場でのイモ掘りをしました。南山クラブは、南山YMCAのプログラムを支援していますが、大きなYMCA支援活動の一つです。27日は南山YMCAのピースフルサンデー（バザー）で、26日の準備から年一回のバザーを楽しみました。このバザー併設の南山幼稚園とYMCAが一体となって行うもので地域に密着し伝統もあり付近にお住まいの方々にとっても重要な秋のプログラムとなっています。在名各クラブのワイズも出店、ゲームコーナー等大いに協力頂きました。この日は、南山ワイズの一員として走り回りました。

## 11月

11月はワイズ、YMCAのプログラムの月でした。2日に南山YMCAのプログラムの「イモ掘り」、3日はメネット事業の「心のケア」の講習会。ワイズメンだけでなく、リーダー、一般参加者など60名ほど参加し、大地震での被害を受けられた方々の心の問題について色々お話を聞くことが出来ました。この問題こそ一過性の問題ではなく、将来にもずっと繋がる重要な問題で今後もいつも目を向けねばならない問題だと思います。4日には、南山クラブのプログラムで「イモ掘り」をしました。このプログラムは南山クラブが30年以上も前から取り組んでいるプログラムで、2つの養護施設、一つの障害者施設から60名ほどを招待し、イモ掘りをして、豚汁等で昼食を共にする一大行事です。クラブメンバーだけでなく南山YMCAのスタッフ、リーダーも参加協力し行いました。この一日だけのために南山クラブは一年農作業をしています。10日は、名古屋YMCAのチャリティラン。秋晴れの名城公園にチームだけで60近く、その付き添い支援の人達等皆集い楽しい一日を過ごしました。17日、18日には大阪で役員会がありました。11月も多くの行事に参加でき楽しい一月でした。





## 12月

12月はクリスマスの月であり、殆どの行事がクリスマスでした。13日に南山ワイズのクリスマス例会、19日に金沢、金沢犀川の合同クリスマスに出席しました。金沢の合同クリスマスは、キリスト者の多い両クラブですので厳かな中にも温かみのある素晴らしいクリスマスでした。都会の中を忘れてしまうようなクリスマス、主の生誕を祝い祝福に満ちたクリスマスでした。21日は四日市クラブのクリスマス、STEPの大西君の報告会も開かれ、ケニヤ、タンザニアでの研修成果を聞きました。非常に良く準備された報告で研修成果がよくわかる立派な報告でした。是非どこかでワイズの皆さんにも聞いて頂きたいような報告でした。23日は名古屋YMCAのクリスマスキャロルが名古屋駅前の広場で行われました。150人からなる大聖歌隊が真っ赤なサンタクロース衣装をまとい讃美歌を歌い、街ゆく人達も暫し立ち止まり共に讃美歌を合唱し、一時の俗世を忘れたクリスマスを届けることが出来ました。



## 1月

1月はまたクラブ訪問の月でした。10日にプラザクラブ、11日に東海クラブ、12日に名古屋、グランパス、京都東稜クラブの合同例会に参加させて頂きました。名古屋グランパスと京都東稜クラブはDBC成立しそうな雰囲気でしたので、今期には締結されていることでしょう。13、14日には大阪で開催された次期役員研修会に出席しました。上半期上記のお主な訪問、活動の他にYMCA、ワイズに関わる色々な会もあり忙しい日々でしたが充実した時でした。



2月に入り早々金沢クラブ山内ワイズの訃報に接しました。ご冥福をお祈りします。

## Ⅱ. 事業報告 (7月～1月)

### A. Yサ、ユース事業

ユースコンボケーションの壮行会、報告会が名古屋グランパスクラブ主催で持たれました。今夏マニラで開催されるアジア大会でのユースコンボケーションにも多くの若いリーダー諸君が参加して、視野を広めアジアの若い人達と共に語り合える機会が増えることを期待しています。



11月に、名古屋YMCAではチャリティーランが行われ、実行委員長を始め色々な分野で多くのワイズメンが協力し、今までにない成果をあげることが出来ました。3月20日には、昨年同様規模の名古屋YMCAでYYフォーラムを実施する予定です。YYフォーラムは目下東海クラブ鈴木一弘会長を中心に準備中で、昨年以上のものが出来上がる予定です。

### B. 地域、環境事業

10月、東日本大震災で中京地区に避難されている方々のための「ふるさと交流会」が開かれ、日頃の苦労を忘れ、BBQ・ゲームなど秋晴れの一日を過ごして頂き、共に楽しむことが出来ました。各YMCAが主催する街頭募金等にも多くのワイズメンが参加しました。グランパスクラブは11月に被災地応援ツアーを実施し、現地での交わりを深め、山元町のイチゴ支援に



取り組んでいます。3月9日名古屋YMCAでは3・11支援のためのチャリティーウォークを計画中で、昨年度の風揚げに続き地域奉仕活動として多くのワイズメンの参加が期待されています。

### C. 交流事業

9月に名古屋クラブが韓国聖岩クラブとのIBC交流会を持ち鶴飼などを通して交流を深めました。南山クラブは、台北中正クラブと交流中です。金沢クラブは仙台広瀬川クラブとDBCを計画中で、東日本区大会で締結式の予定とのことです。名古屋グランパスクラブは4月に韓国のサンドルクラブIBCを訪問する予定です。またグランパスクラブは、京都東稜クラブとのDBC締結に向けて準備中です。

STEPでは、四日市クラブ推薦の大西慎太郎君が、ケニア、タンザニアで研修し大きな成果をあげました。7月に壮行会、12月に四日市クラブで報告会がありその記録に感動しました。若い感性で世界を見聞し、STEP研修を通してYMCA、ワイズを見てきてくれました。3月20日に報告会を予定しています。多数の来場を期待しています。

### D. EMC事業

EMCシンポジウムを4月14日に名古屋YMCA代官町会館で開催の予定で松本事業主査を中心に目下計画中です。多くの皆さんの参加をお願いします。

### E. 広報事業

事務局、各部署などから発信される膨大な量の情報にどのように対応し、整理するという所期の目的はいまだ徹底できず道半ばです。どれも重要な情報であり、広報の一存で整理するのは過大過ぎるようですが、何とか上手く効率的にしたいと思っています。

### F. メネット事業

中部には、メネットクラブを持つのは2クラブ（金沢、名古屋）しかなく大きなイベントを計画することは中々難しいのですが、今期は11月に名古屋YMCAで行った「心のケア」の講習会が好評でした。野村事業主任の指導のもと有意義な講習会が開かれました。

8月の部会の折には、部会に先立ちメネット会を開き、仙台YMCAの光永主事からDVDを見ながら色々な復興活動のお話をお聞きしました。その後、美しいヴァイオリンを聞きながら食事、合唱と楽しい会が持てました。



以上簡単な上半期の報告です。下半期も一層の楽しい会を持ちたいと思います。この部報作成中に成瀬晃三西日本区理事急逝の訃報が入りました。詳しい情報は分かりませんが、ただ悲しみに暮れるばかり、言葉もありません。理事と楽しく語り合った姿のみ思い出されます。今後の西日本区重責を担ってくださる高瀬次期理事始め大変なことと思い、一層協力せねばと思う次第です。西日本区大会を初め、今後のワイズ活動の充実こそが成瀬理事のご意思に叶うものと信じます。成瀬理事の天国での平安をあらためてお祈りします。